仲間たちと夢を追う
高みを目指して前進

1、2）ライダー兼運営者兼作業員など、一人で何役もこなす。トップライダーであり、主催者なのだから、仕事をしなくても誰も文句は言わない。しかし「飛ぶのも運営も準備も全部好きなんで、やらないと気がすまないんですよ」と笑顔で語る

佐藤や仲間たちと立ち上げた全日本フリースタイルモトクロス選手権「GO BIG」は、今年5年目を迎えた。年間を通したシリーズ戦として日本各地で開催。各大会ごとに入賞ポイントが加算され、最も多く獲得したライダーがその年の全日本チャンピオンとなる。鈴木は、13、14年と現在2連覇中。今年も第2戦をホームコースである岩手県一関市の藤沢スポーツランドで8月23日に開催した。

「やっとここまで来ましたがまだまだ。「GO BIG」の賞金でライダーが食べていけるようにならないと」

現在「GO BIG」実行委員会の副会長を務めている。「今はいろいろと大変だけど、近い将来、お客さんやライダー、スタッフ全員がハッピーになれるものにします」と笑顔で話す。

「自分の好きなことで飯を食べる」が信念。自分だけではなく、共に活動する仲間の収入になるよう、数年前からランプを作り販売している。

「モノづくりが好きなのと、FMXの仕事と考えたとき、ここに行き着きました。きちんとした設備がないと、ライダーとしても成長できないので一石二鳥です」

ライダーとしての今後を聞くと「第一線の競技者としては、終わりが近づいていると思います」。誕生日を迎えると35歳。確かに肉体的なピークは過ぎている。「でもね、コンテストもショーも、何歳になっても出続けますよ」。

「うまくなりたい。それだけです。いつまでもかっこいい技を決めたいじゃないですか。大きく進めなくてもいい。昨日より、少しでも進歩すればいいなって。現状維持は退化と同じなんで。まだまだうまくなれるはずなんです。自分はそう信じています。自分に負けるのは嫌じゃないですか。仲間がいないとうまくなれないこの競技。自分にはたくさんの仲間がいますから」。

FMXで飯を食べれる環境を作っていく。鈴木のFMX人生は始まったばかりだ。

素顔の鈴木大助
ー彼をよく知る人たちに聞くー

鈴木さおりさん（35）・絢葉（あやは）ちゃん(3)・大飛（だいと）ちゃん(1)/鈴木選手の家族

【妻さおりさん】高校卒業後、岩手県のスキー場でアルバイトをしているときに知り合いました。付き合い始めた頃、MXをしているのは聞いていました。でも、実績のある選手だとは知らず、実家に連れて行ってもらったとき、トロフィーや賞状の数を見て驚いたのを覚えています。

彼は、物事をポジティブに考えられて、悩みを溜め込まないタイプです。一緒にいると、こっちまで楽しくなりますよ。純粋な人で、好きなものには真正面からぶつかって行くんです。ピーターパンみたいです。

でもピーターパンとは違い、夢ではなく現実にするところが彼の一番の魅力です。

【長女絢葉ちゃん】ブランコを作ってくれたり、一緒に遊んでくれたりするからパパ大好き。

【父和夫さん・母和子さん】遊び程度に乗せたバイクが、ここまでくるとは夢にも思いませんでした。

大助は小さい頃から面倒見が良く、仕事で忙しい私たちに代わり、弟たちの世話をしてくれました。そんな性格だから、多くの仲間たちともうまくやっていけているのだと思います。

息子全員がMXライダーになり、大助と耕太がFMX、拓也はバイクメーカーで仕事をしています。全員が、好きなバイクで身を立てているのだから幸せだと思います。どんな仕事も厳しい時代ですが、これまで通り前を見て、夢や目標に向かって行ってもらえればと思います。

幼なじみの3人
渋谷光一（こういち）さん(34)　迫町駅前
今野光（ひかる）さん(36)　迫町新町
渋谷亮人（あきと）さん(34)　迫町中江

大助は、小さい頃から何も変わっていません。何でも本気でやっていましたね。

中学時代の夏休みのこと。普段はレースで休日がつぶれるので、ここぞとばかりに一緒に遊んでいました。そのときは、ザリガニ釣りに夢中になりました。中学生なのに（笑）。でも、集中力がすごくて、釣り上げた数では誰も大助にかないませんでした。

それと、いつも仲間の輪の中で中心にいました。大助がいると、話がまとまるんですよ。普段はおとなしい子も、大助が誘うと一緒に遊んでいました。気づくと、みんな大助に引き付けられてしまう。いまだに、大助に引き付けられっぱなしです。

4年前から行動を共にする
遠宮保弘（とおみやすひろ）さん(73)

亡くなった英吾さんとダイス（鈴木の愛称）さんは、本当に尊敬できる人。だから、年齢なんか関係なく「さん」づけで呼んでいます。

4年前に福島県鮫川村の公衆浴場で知り合って、気づいたら仕事を手伝っていて、いつの間にか一緒に愛知県へ引越していたよ（笑）。ダイスさんは、年齢、性別問わず、分け隔てなく付き合うんだ。こんな年寄りでも、昔からの友達みたいにね。

ダイスさんは、他人の悪口を絶対に言わない。物事がうまくいかなくても愚痴もこぼさない。自分のことは常に後回しで仲間を優先。他人に苦労は見せない。こんな男そうそういないよ。だからね、いつまでもダイスさんに付いて行くんだ俺は。